


視察研修（出張）報告書

令和 8年 3月 13日

十日町市議会議長 様

会 派 名 だいち
代表者氏名 小林 正夫

下記のとおり、視察（出張）が終了したので報告します。

代表者 確認印		経 理 責任者	小林正夫
報告者	小林 正夫		
期間	令和8年2月12日～13日		
調査（出張） 事項及び 訪問先	①東京都 千代田区（第一生命日比谷本店） ----- ②東京都 中央区（築地スクエアビル） -----		
参加者	小林 正夫		
①	【視察研修（出張）の目的】 「GREEN×EXP02027 開催特別企画」『The Garden of Life』募集説明&交流セミナー		
	【市政との関連性】 緑豊かな潤いのあるまちづくりを進めるため。		
	【視察研修（出張）の概要】 緑の環境プラン大賞特別企画の募集の趣旨や条件の説明がなされた。 その後、審査委員長（東京農業大学名誉教授・元学長）による特別講演を拝聴し、 交流セミナーにおいて意見交換を行った。		
	【視察研修（出張）の成果、市政への反映等】 安全で快適な生活環境の形成、人と自然が調和した緑豊かなまちづくりの実現に向けて、 理解を深めることができた。		
②	【視察研修（出張）の目的】 モトクロス大会等の誘致		
	【市政との関連性】 モトクロス大会等のイベント誘致・開催を通じて、観光振興や地域の活力向上につなげる。		



【視察研修（出張）の概要】

日本モーターサイクルスポーツ協会に訪問、事務局長と面談し、当地の川西モトクロス場での各種大会やイベント等の開催を増やすように要望を行った。

【視察研修（出張）の成果、市政への反映等】

当地での大会等が増えることで、交流人口の拡大や地域経済の活性化が図られることが期待できる。

緑の環境プラン大賞特別企画

『The Garden of Life』 募集説明 & 交流セミナー

令和8年2月12日（木） 於：第一生命 日比谷本店

第1部 (15:00～17:00)

1. 開会
2. 趣旨説明
3. 挨拶
4. 特別講演

講師 **進士 五十八** 氏 緑の環境プラン大賞 審査委員長
東京農業大学名誉教授・元学長 / 福井県立大学名誉教授・前学長

5. 特別企画「The Garden of Life」応募要綱説明

≪ 休憩 ≫

6. アイデア交流セッション

7. 閉会

マッカーサー記念室見学 (17:00～17:20) ※希望者のみ

第2部 懇親会 (17:20～18:20)

≪主催≫ 公益財団法人都市緑化機構 一般財団法人第一生命財団 ≪後援≫ GREEN×EXPO協会

◎アイデア交流セッションについて

◆趣旨

緑の環境プラン大賞特別企画『The Garden of Life』では、“Life”をテーマに、多様な人々が繋がり共に創り上げる「共創ガーデン」をGREEN × EXPO会場に生み出すことを目指しています。

本セッションの目的は、参加者の皆さまと“Life”のイメージを出し合い、交流を通じてガーデンのテーマをより深く、豊かに膨らませることです。この時間が、『The Garden of Life』を共に創り上げる素晴らしい仲間づくりの機会となることを願っています。

◆方法

STEP 1. カードへの記入 [3分]

- ・1人につき3~4枚のカードを記入します。

1枚目：自己紹介カード

- ・『The Garden of Life』にどのように関わりたいか（参加への想い）を記入してください。

例：「植物の手入れを通じて、みんなが癒やされる場を支えたい」

2枚目以降：アイデアカード

- ・「あなたにとっての“Life”とは？」から連想する言葉やイメージを自由に記入してください。

STEP 2. グループでの共有・グルーピング [14分]

- ・自己紹介カードを用いて、簡単に自己紹介をします。（お名前、自己紹介カードの内容）
- ・グループリーダーを1名選出します。
- ・記入したカードを順番に発表し、グループ内でアイデアを共有します。
- ・似たテーマやキーワードのカードをまとめ（グルーピング）、模造紙に貼っていきます。

STEP 3. まとめ：私たちの“Life”を定義する [13分]

- ・共有したアイデアを深掘りし、「このグループが考える“Life”とは何か」を対話を通じて導き出します。
- ・模造紙中央の「Life = _____」の空欄に、グループの共通解を記入してください。

STEP 4. 全体発表 [10分]

- ・完成した模造紙をホワイトボードに掲示し、全参加者で各グループの視点を共有します。

◎マッカーサー記念室見学について(17:00~, 希望者のみ)

セミナー終了後、17:00からマッカーサー記念室の見学会を開催します。

◎ マッカーサー記念室見学を希望する方

A・Bグループから順に2グループずつご案内いたします。

セミナー終了後、荷物をすべて持ってご移動をお願いいたします。

◎ マッカーサー記念室見学を希望しない方（第二部懇親会参加予定の方）

セミナー終了後、会場内にてお待ちください。

懇親会の時間になりましたら、係員がご案内いたします。

◎ 第1部までのご参加の方

お忘れ物等ないよう、お気をつけてお帰りください。

ご退館の際は、入館時に使用したQRコードをゲートにかざしてご退出ください。

(案)

緑の環境プラン大賞

都市の緑3表彰

特別企画

『The Garden of Life』部門

応募要綱

(2026年度)

主催 公益財団法人都市緑化機構／一般財団法人第一生命財団

共催 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

『The Garden of Life』の趣旨

公益財団法人都市緑化機構および第一生命保険株式会社は、緑豊かな都市環境の形成を図るとともに、生活の質の向上やコミュニティの醸成等に役立つことを願い、1990年に「緑のデザイン賞」を創設しました。この年、国内では初めてとなる「花と緑の万博」が大阪で開催され、博覧会の理念を継承することも本賞の創設の契機となっています。

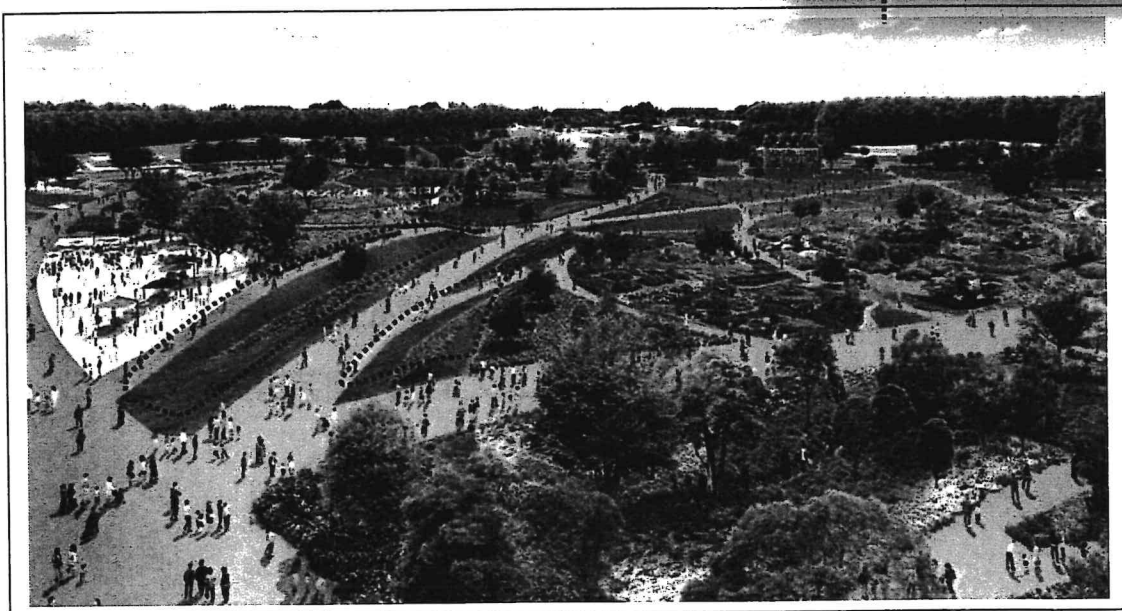
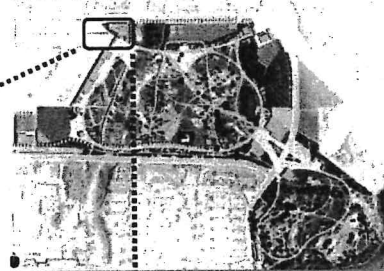
その後、30年余りの時を経て、2027年（令和9年）に神奈川県横浜市において『GREEN×EXPO2027（2027年国際園芸博覧会）』が開催されることを記念し、本博覧会会場において、『The Garden of Life』をテーマに、生命のにわを表現する作品を募集します。2027年は第一生命の創立125周年にあたることから、例年実施しているシンボル・ガーデン部門「第一生命賞」の特別企画として、本募集を実施いたします。

募集プランの対象地

今回募集するプランの対象地は、横浜市の旭区・瀬谷区に跨る約242haの広大な敷地の博覧会会場の正面エントランスから各ゾーンへと導かれる主要な動線上に位置し、大きな期待を抱いて訪れる世界各国からのEXPO来場者に対し、最初の感動を届ける大きな役割を担う空間となります。

（幹線園路の両側を合わせた約250m≪長さ約90m×幅約2.5～3m≫）

メインゲート



(案)

プランのテーマ

募集のテーマは、『The Garden of Life』です。

第一生命は、2027年に創立125周年を迎えます。

私たちはこれまで、「一生涯のパートナー」として多くの人々の人生に寄り添い、一人ひとりの幸せを支える存在でありたいと願い続けてきました。

そして、これからも共に歩み、未来をひらく存在として、多様な幸せと希望に満ちた、サステナブルな社会の実現を目指してまいります。

『The Garden of Life』

それは、生命の営みだけでなく、人生や日々の暮らしといった広い意味での“Life”を育む緑の空間です。人は緑に守られながら、生命を育み、つないできました。

緑は、私たちのかけがえのないパートナーです。植物が生き生きと芽吹き生長する、生命の輝きを感じられるガーデンを、多くの人々がつながり共に創り上げていく。

そこから生まれる、新たな可能性と幸せに満ちた美しい風景をご提案ください。

応募にあたっての4つのポイント

① 多様な主体が協力しあう共創によるガーデンづくり

申請者は、市民、企業・団体、学校などを含みプロフェッショナルやアマチュアを問わず、デザイン、制作、維持管理など各プロセスを分担するなど、できる限り多くの人々が協力・協働できる応募形式を推奨いたします。

② 多くの来場者が訪れる、非常に好立地な場所での作品空間

展示エリアは、メインガーデンの入口から端まで約90メートルにわたる園路の両側を飾るものであり、博覧会来場者の期待と高揚感をより一層高めるのに適した場所であるといえます。

③ 展示期間は2027年3月から9月までの約6カ月間

制作されたガーデンは、博覧会の開催期間は約6ヶ月間にわたるため、良好な状態を維持するための補植や植替えなどのメンテナンスの方針と計画をお示しいただく必要があります。（博覧会閉幕時には、展示も終了となります）

④ 受賞したプランには、上限2,500万円を助成

助成金額には、プランを実現するための植栽費や資材費、制作費、その後の維持管理費（水遣りなどの日常管理を除く）、撤去費用が含まれます。

審査のポイント

【テーマの表現力】 テーマに沿って創意工夫が施された魅力的なプランであるか。

【造園技術の高さ】 対象エリアにおいて優れたデザインになっているか。制作・施工や維持管理における造園技術の高さを示す実績があるか

【環境への寄与】 緑の環境プラン大賞の募集趣旨や GREEN×EXPO2027 開催理念に掲げる環境の保全・再生に寄与するプランであるか。

【維持管理】 展示期間中の維持管理の体制、方法が明確になっているか。

【プレゼンテーション】 世界の GREEN EXPO のメインアプローチにふさわしい意欲やプランに対する情熱が感じられるか。

応募規定

応募対象者

- 市民、企業・団体、学校などを含むプロ・アマ、国籍を問いません。ガーデニングや造園に限らず、芸術、文学、空間デザインなど幅広い分野からの応募を募ります。
- デザインから制作・施工、博覧会開催期間中（6カ月間）の維持管理まで、自ら実施できる体制での応募をお願いします。。
- 応募できるプランは、1応募者につき1作品までとします。

プラン対象地

- 対象エリアは、メインガーデンの入口から端まで**90m程度の園路の両側約250㎡**
- エリア内には起伏があります。できるだけマウンドを活かしたプランをご提案ください。
- エリア内に、募集の目的やプランのテーマなどを説明するためのサインボードを設置いたします。
- エリアの基礎整備は、博覧会事務局にて行いますが、ガーデン制作時に施肥など土壌改良は可能です。

デザイン・植物等

- メインガーデンや周辺の景観との調和を考慮したデザインとしてください。

(案)

- 使用する植物材料は、博覧会協会の庭園出展規定等に従ってください。
- プランのテーマを表現するモニュメントや休憩施設等、エリア内に固定した形での設置は可能です。

メンテナンス

- 展示期間（2027年3月19日～ 2027年9月26日）中、ガーデンを良好な状態に保つ主要なメンテナンスは受賞者にさせていただきます。
- 原則、応募書類に記入いただくメンテナンス計画に沿って管理させていただきます。
- 日常の灌水等のメンテナンスは博覧会事務局が行います。
- その他、博覧会協会が定めたメンテナンスのルールに従ってください

その他の条件

- プランを実現するための植物費や資材費、制作費、その後の維持管理費（水遣りなどの日常管理を除く）に掛かる費用を、上限2500万円（消費税含む）として申請してください。
- ガーデンの制作は、2027年3月〇〇日までに完了してください。施工については、博覧会協会の庭園出展規定等に従ってください。
- ガーデンは博覧会閉幕時に、撤去されることをご承知ください。受賞者自らにより移植や資材等を持ち帰っていただくことはできません。

応募書類

応募は、『The Garden of Life』部門専用応募用紙に、必要事項を記入し、下記、点の資料を添付して下さい。

1. 『The Garden of Life』コンセプト企画

本テーマをどのように表現し、多くの来場者を魅了するガーデンを制作するプランの基本コンセプトがわかるように記載してください。

2. ガーデン平面設計図・植栽平面図

プラン平面図を着色の上、方位、スケール（縮尺）を記載し、植栽図には、使用予定の植物リストを記載してください。

3. デザイン画

完成したイメージを伝える彩色されたスケッチ（色や形など庭のイメージが分かるもの。写真添付も可。）

4. メンテナンス計画

展示期間中のメンテナンスの体制、方法等がわかる資料

- 審査の過程において、現地確認及びプランの説明（プレゼンテーション）を実施する場合があります。実施の場合は、詳細を該当者に通知いたします。

(案)

スケジュール (予定)

